

園長・設置者様
教職員の皆様

(公社) 横浜市幼稚園協会
会長 清水 純也
教育研究部長 三橋 賢次

令和8年度

第2回教員研修会

残暑がまだまだ厳しい日が続いておりますが、2学期が始まり各園では、様々な行事や活動が行われる時期になりました。

今年は、大きな地震や豪雨などの災害もあり、改めて日頃からの備えや子ども達の安全について考える機会が増えたように思います。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、今年度2回目の教員研修会を開催いたします。日々の保育や行事などに追われる中で、講師の先生のお話を聞いたり、様々な考えに触れたりすることは、改めて自分たちの保育を振り返る良い機会になるのではないかと思います。

今回は、特別研究委員会1の担当の宮里暁美先生と松山洋平先生・岡田哲也先生・原南実子先生方をお迎えし、3分科会で研修会を行いたいと思います。どの研修会も日々の保育を見つめ直し、子ども達との関わりを改めて考える切っ掛けとなる充実した学びの時間になることと思います。それぞれの研修で得た気づきや学びを是非園に持ち帰り、先生方と共有しながら、これからの保育に生かしていただければと思います。

今回もどの立場の先生方でも参加しやすいように、対面やオンラインで開催いたします。オンラインで参加される方は、できる限り1人1端末で参加して下さい。たくさんの先生方のご参加お待ちしております。

10月21日(水)

14:30~16:30

※会場・開催方法は分科会によって異なります

分科会

1 宮里 暁美 先生

会場：神奈川公会堂

松山 洋平 先生

子どもにとってうれしい保育とは何か
—たいへんな時間と思える時こそうれしい保育を探ってみよう—

分科会

2 岡田 哲也 先生

会場：南公会堂

子どもの好奇心を育てるおもちゃと遊び
—おもちゃのアレンジ力を身に付けよう—

分科会

3 原 南実子 先生

オンライン (Zoom)

子どもの姿を通して架け橋期の教育の充実を考えよう
—遊びは学び 学びは遊び やってみたいが学びの芽—

お申込みにあたって

- ・当日、QRコードでの受付はいたしません。
- ・3つの分科会全て、レポート提出をもって『出席』とさせていただきますので、1週間以内に必ずご提出ください。
- ・各分科会、30分以上の遅刻・早退は欠席扱いとなりますのでご注意ください。

※メールが届かない場合等、ご不明な点がございましたら、レポート提出の期限内に横浜市幼稚園協会事務局までご連絡ください。

※当日は客席を含む写真撮影を行います。撮影した写真は当協会の広報誌・ホームページなどに掲載させていただく場合がございますので、ご了承ください。

申込期間

9月2日(水)9:00~10月13日(火) ゆたかなまナビ

ゆたかなまナビよりお申込みください。

※複数の分科会を受講することはできません。



(公社) 横浜市幼稚園協会

受付時間：平日 9:00~17:00

〒221-0055

横浜市神奈川区大野町1-25 横浜ポートサイドプレイスアネックス5F

TEL: 045-534-8708

info@kids-yokohama.or.jp

分科会 1

俯瞰図番号：E4



会場 神奈川公会堂

定員：400名



アクセス

宮里 暁美 先生（大阪総合保育大学特任教授）
松山 洋平 先生（和泉短期大学児童福祉学科 教授）

預かり保育を見直すことは、園全体の保育の質を底上げすることにもつながることがわかってきました。預かり保育が変わることで、園全体が変わっていくことが起こってきています。

横浜のわくはま研修会の内容だけでなく、さまざまな現場の実践や研究・研修の成果をもとに、保育の質向上の具体的なポイントを紹介します。

「預かるだけ」ではなく、子どもが心から安心し、1日の終わりを自分らしく過ごせる時間とは何か。フェードイン・フェードアウトの時間づくりや、切り替え場面にゆとりや幅を持たせる視点、暮らし(生活)とあそびが自然に溶け合う環境づくりなど、保育の新しい形を一緒に考えたいと思います。

分科会 2

俯瞰図番号：B3



会場 南公会堂

定員：500名



アクセス

岡田 哲也 先生

（認定NPO法人芸術と遊び創造協会 東京おもちゃ美術館ディレクター／おもちゃコンサルタント）

おもちゃのアレンジ力とは、目の前にいる子どもに合わせて遊びを変えていく力。

おもちゃの遊び方は、ひとつではありません。

子ども達の育ちに寄り添う力が、おもちゃにはあると思います。

本研修では、遊びを広げるポイントや子ども達への声掛けのヒントなどを、おもちゃやゲーム、絵本、伝承遊びなどを通じて体験しましょう。



分科会 3

俯瞰図番号：F1



開催方法 オンライン（Zoom）

定員：450名

※ZoomのURL等は開催の2日前までにお送りします。

原 南実子 先生

（横浜市こども青少年局 幼保小連携担当 架け橋期コーディネーター）

架け橋期とは年長児4月から1年生の3月までの時期です。この時期は生涯の土台となる特に大事な時期として示された「はじめの100か月」にすっぽり含まれています。

しかし、幼児教育と小学校教育は制度等が違うため、大人が子どもの育ちと学びを分断しがちです。近年、世界的な研究で明らかになった幼児期の特徴も踏まえ、「遊びは学び 学びは遊び やってみたいが学びの芽」を合言葉に架け橋期の充実について考えていきましょう。

